

昭和五十九年三月

恵那市役所建設部長を最後に退職する

現在

恵那市社会福祉協議会会長、恵那市シルバー人材センター理事長、財団法人全抑協岐阜県支部理事

戦後も既に六十年近く経過し、抑留の事実さえだんだんと風化して人々の記憶の中から消えてゆく現状に深い憂慮を抱く我々は、全抑協本部の方針に従い、昨年、当市文化センターにおいて「語り継ぐ会」を多くの市民の方の参集を得て盛大に開催できたことは誇りに思っており、このような全抑協の行事には積極的に参加し、運動の原動力になるように決意を新たにしております。

抑留記

岐阜県 田中十郎

生年月日 大正十(一九二一)年四月一日

本籍 岐阜県恵那市大井町

軍歴

昭和十九(一九四四)年三月

応召、満州第八六八部隊

昭和二十年五月 歩兵第二五八連隊へ転属

昭和二十年八月 終戦、終戦時陸軍上等兵

抑留歴

昭和二十年八月末 シベリアへ

収容所転々と変わる

コムソモリスクで採炭と鉄道の修理作業を行っ

た

犠牲者が多く出たのは最初の越冬の時であった
病気になっても栄養状態が悪く、なかなか治ら

ない人が多く出た
馬車ひきをしていてケガをしてしまい営倉に入
れられたこともあった

月一回くらい監査委員会の視察のある時は給食
もよく、恵まれているように見せるための工作
が行われていた

昭和二十四年八月四日 明優丸で舞鶴上陸 復
員

職 歴

昭和十六年三月 岐阜県師範学校卒業

土岐郡日吉第二小学校訓導

昭和十七年四月 満州奉天葵在満国民学校訓導

昭和十九年三月 撫順中学校教諭（応召）

昭和二十八年 恵那郡吉田村吉田中学校教諭

以後、公立小学校、中学校の教諭・教頭・校長
を歴任、昭和五十七年三月退職

昨年、当市で行なわれた「語り継ぐ会」に出席
させてもらい、このような運動が行われているこ

とを初めて知った。これからは全抑協運動に全面
的に協力する。

抑 留 記

岐阜県 山村 勉

生年月日 大正十二（一九二三）年六月一日

本 籍 岐阜県恵那市大井町

軍 歴

昭和十九（一九四四）年一月十日

応 召 戦車第二師団防空隊（二〇九部隊）

勃 利

昭和二十年四月

志願によらざる下士官候補生として軍学校へ

西東安

同年七月

独立戦車第九旅団戦車五二連隊 四平

抑留歴